

今後の幼稚園のありかたについて

大分県本部／杵築市職員連合労働組合 大神 順子

1. はじめに

杵築市（きつきし）は、大分県の北東部、国東半島の南部に位置する市。

2005年（平成17年）10月1日に旧杵築市・山香町・大田村が新設合併して誕生し、20年を迎える。

杵築城を中心に武家屋敷や寺町等の街並みが残った豊かな歴史と文化、自然が調和する魅力的な観光地であり、武家屋敷が立ち並ぶ高台とその谷間に位置する商人の町の高低差が大きく日本唯一の「サンドイッチ型城下町」として知られ、それらをつなぐ重要な役割を果たしている「坂」が特徴的なまちを形づくっている。

守江湾をのぞむ三層の天守閣



2. 幼児教育を取り巻く環境の変化（公立幼稚園の状況）

杵築市立幼稚園は、幼稚園教育から小学校教育への学びの連続性を意識した教育を重視し、隣接する小学校と年間を通して様々な交流活動を実施している。

（1）杵築市立幼稚園休園及び閉園に関する要項が制定され、当該年度の5月1日時点において在園する園児が10名に満たない状況が3年継続した幼稚園について、翌年度以降の園児の募集及び入園を停止することとなり、8園あった公立幼稚園は大きく減少し、令和7年度現在、公立幼稚園2園、公立こども園1園となった。

（2）職員配置（公立幼稚園）

東幼稚園 正規職員2名（4歳児、5歳児混合クラス）

主任 1名 クラス担任 1名

杵築幼稚園 正規職員7名

主任 1名 4歳児担任 1名 5歳児担任 1名

各クラス補助、預かり担当、特別支援コーディネーターなど 4名

※大田こども園に幼稚園職員が1名勤務

3. これまでの取り組み

杵築市立幼稚園休園及び閉園に関する要項が運用されることで、多くの公立幼稚園が休園になることに伴い、職員配置等が心配され、幼稚園のあり方について、令和5年度から本格的に組織を立ち上げ、毎月全職員が集まり「公立幼稚園の意義」「幼稚園教育の必要性」「公立幼稚園だからこそできること」等話し合い、「3歳児保育の必要性」「特別支援教育の重要性」「預かり保育の充実」等進むべき方向性を共有する取り組みを行った。そこで出された意見を全体協議、教育委員会との話し合い、組合との話し合いなどで検討した。

- (1) 幼稚園のアピールについて
 - 公立幼稚園をより多くの方に知ってもらうために
 - ・パンフレット、入園募集ポスターの作成（※別紙 添付）
 - ・市の広報紙に掲載、ホームページの活用 等
- (2) 3歳児保育の必要性について
 - ①4, 5歳児の日常の姿を5領域の姿と照らし合わせて分析
 - ②保護者の実態（親の声）のアンケート調査、集計
 - ③教師側の意見などのアンケート調査、集計
 - ④他市の状況調査 等
- (3) 幼児教育アドバイザー及び園内リーダーの活用について
 - ①小学校との接続（架け橋プログラムの作成）の役割
 - ②幼児教育の資質向上を図る役割
- (4) 預かり保育（18時まで）の専任教員の配置について
 - ①仕事内容の分担
 - ②NPO法人（にっこにこ）との連携
- (5) 支援を要する園児に対する取り組みと今後の対応について
 - ①支援を要する園児についての実態把握
 - ②特別支援教育に関する仕事内容
 - ③保護者・各機関との連携

上記の課題を挙げ、取り組みを行った。

各園の園長（校長兼務）と相談、連絡、報告を密に行い、園長会長には、毎回の主任会・全体協議でアドバイスをもらいながら資料を作成した。教育員会、組合と定期的な話し合いをし、経過報告や意見交換を行った。

4. 今年度の現状（職員配置について）

令和5年度に1園、令和6年度に3園が休園になり、それに伴う職員配置について職員全員幼稚園現場で働けるよう教育委員会や組合に職員の思いを伝え、自分たちの職を確保するためではなく、自分たちが幼稚園教諭としての役割を果たし、より手厚く、充実した保育を行っていくための人員確保であること訴えてきた。

教育委員会に思いが伝わり、全員が幼稚園職場で勤務できることになった。

5. 今後の課題

公立幼稚園としての役割

- (1) 公立幼稚園だけでなく、杵築市幼児教育の資質向上を目標とする役割
 - ①民間のこども園との交流、連携、研修
 - ②小学校教育への円滑な接続のための交流、連携、研修
- (2) 特別な教育的配慮を要する幼児の対応
 - ①園児の実態把握、指導内容や指導方法のあり方
 - ②専門機関との連携、ケース会議など
- (3) 他市、他県への視察研修

園児募集のポスター

一人一人を大切にした保育

就学前の2年保育実施

遊びを通して育つ子ども

給食

ALTによる英語あそび

小学校との交流

18時までの預かり保育【おひさまくらぶ】
※各幼稚園より送ります

平日利用者は各幼稚園よりおひさまくらぶへ送ります

園児募集

 杵築市立幼稚園 

杵築幼稚園 (0978) 62-2214 栗幼稚園 (0978) 62-2062
大内幼稚園 (0978) 62-2415 八坂幼稚園 (0978) 62-2411
北杵築幼稚園 (0978) 62-2559 守江幼稚園 (0978) 63-9008

杵築市教育委員会 (0977) 75-2410

幼稚園開放デーのパンフレット

令和7年度 杵築市立幼稚園
幼稚園開放デーのお知らせ

杵築市の公立幼稚園では、子育て支援の一環として、未就園児を対象とした幼稚園開放を行っています。幼稚園を知るきっかけに、また、保護者同士や子ども同士のつながりの場として、幼稚園開放デーにご参加ください。お待ちしております。

< 未就園児開放デーの日程 >

幼稚園名	新緑幼稚園	遠幼稚園
電話番	0978-22-2224	0978-22-2222
名称(園)	さくら	たんぽぽ
5月	13日(火) 27日(火)	8日(木) 22日(木)
6月	10日(火) 24日(火)	12日(木) 26日(木)
7月	8日(火)	10日(木)
9月	9日(火)	11日(木) 25日(木)
10月		21日(火) 23日(木)
11月	4日(火) 18日(火)	27日(木)
12月	9日(火) 23日(火)	18日(木)
1月	13日(火) 27日(火)	22日(木)
2月	3日(火)	5日(木)

< お知らせ >

- 必ず保護者の方と一緒にご参加ください。
- 開放デーの時間は9:30～11:00です。
- 持ち物は帽子、タオル、水筒、着替え、上靴等です。
- 詳しい内容を知りたい方は、各園へお問い合わせください。
- 急な園行事等で、日程が変更される場合があります。参加される場合は、事前に幼稚園にご連絡をいただくとありがたいです。
- どちらの園にも参加できます。ご都合に合わせてご利用ください。

市立幼稚園の情報は
こちらから



市の乳幼児健診などに
置いたり、広報紙に載せたり
しています！
配布もしています！

開放デーの様子



好きな遊びのコーナー



親子で製作遊び



幼稚園のパンフレット

令和7年度版

豊かな体験を通して
子ども一人一人の良さや
可能性を伸ばします！

杵築市立幼稚園

就学前の2年保育実施

毎月、幼稚園開放デーも行っています。
見学や入園相談等、お気軽にお問い合わせください！



杵築市教育委員会 ☎0977-75-2410



※※1日の流れ※※

～ 8:30 登園
一人一人の興味に応じた遊び
クラス活動
リズム遊びや製作活動、読み聞かせなど

11:30 給食
13:00 帰りの集まり
一日の振り返りや翌日の話など

13:30 預かり保育（無料）
15:00 降園
～18:00 おひさまくらぶ

18時までの預かり保育（おひさまくらぶ）

- 利用時間
平日…15時～18時 土曜日、長期休業…8時～18時
- 送迎（無料）
平日利用時は杵築幼稚園まで送ります！
- 利用料
就労等で市の保育に欠ける基準を満たしている（新2号認定）の場合は、無償化されます。
1号認定の場合 平日…200円 土曜日、長期休業…300円
※お弁当（昼食）の注文可
- 場所、お問い合わせ 杵築幼稚園 ☎0978-62-2214

杵築幼稚園 0978-62-2214
東幼稚園 0978-62-2062

お住いの地域や校区に関係なく、どちらの園でも入園できます。

杵築市立幼稚園には大切にしている「理念」があります！

一人一人を大切にした保育

保護者の思いに寄り添い、子どもの成長と一緒に見守っていきます。
特別支援教育にも取り組み、専門機関や保健師と連携しています。

小学校と連携した保育

幼児教育から小学校教育への学びの連続性を意識した保育を行っています。
学校を近くに感じ、入学を楽しみにする気持ちが育ちます。

遊びを通して育つ子どもの育成

夢中になって遊ぶ経験を通して
小学校以降の学びに向かう基礎
となる力をつけていきます。



家庭的な雰囲気大切に保育

子どもたちは安心した雰囲気の中で、思いを出せるようになります。子どもの成長を喜び合える保護者との関係づくりも大切にしています。

英語を使ったゲームやクイズ
などで ALT と一緒に遊ぶ時間
も子どもたちは大好きです。



小学校と同じ給食を食べています。
食物アレルギー対応も行っています。



毎月の
諸経費

保育料

無 償

（子ども子育て新制度により）

雑 費

1,000 円/月

（教材費・PTA会費等）

給食費

4,000 円/月

※条件により 4,000 円のうち
3,500 円を免除

おひさまくらのパンフレット



杵築市では、子育て支援の一環として、杵築幼稚園において各園の保育終了後と土曜日・長期休業中に預かり保育を実施しています。
杵築市立幼稚園に通う園児であれば、だれでも利用できます。
預かり保育の名称は「おひさまくらぶ」です。



お問い合わせ先 [※]	T E L [※]
杵 築 幼 稚 園 [※]	0978 - 62 - 2214 [※]
東 幼 稚 園 [※]	0978 - 62 - 2062 [※]
杵築市教育委員会 [※]	0977 - 75 - 2410 [※]

1. 預かり保育の概要について

- (1) 幼稚園に在籍している園児のための預かり保育です。
- (2) 利用定員は1日35名とします。
- (3) 幼稚園教諭と「NPO」法人に「こ・にこ」派遣職員2名体制で行います。
- (4) 場所は杵築幼稚園です。尚、平日の東幼稚園から杵築幼稚園までの送迎は、NPOが行います。(無料)。

2. 預かり形態について

- (1) 通年利用：年間を通じて利用する場合。
- (2) 期間利用：一定期間又は継続的若しくは断続的な利用の場合。
- (3) 一時利用：緊急又は一時的な利用の場合。

3. 実施日と時間について

- (1) 実施期間：4月1日から3月31日まで。
- (2) 実施日：月曜日～土曜日。
※以下に示す日は預かり保育をしません。
・日・祝祭日及び12月29日～1月3日(年末年始休業日)
・お盆(市内の幼・小・中学校の閉校日)
・園長が休業を必要と認めた日(自然災害等の臨時休業日等)
・職員研修及び園行事等(決まり次第、連絡をします。)
- (3) 実施時間：平日 保育時間終了後～18時
土曜日・長期休業中 8時～18時

4. 申し込み方法について

- (1) 預かり形態に関わらず「預かり保育利用申請書」の提出が必要で、
・通年利用、期間利用を希望する場合は、事前に「預かり保育利用申請書」を各幼稚園に提出してください。杵築幼稚園園長より「預かり保育利用承諾通知書」を発行した後に、利用可能となります。
・一時利用を希望する場合は、「預かり保育利用申請書」を前日または当日に提出してください。(預かり保育利用申請書は各幼稚園にあります。)
- (2) 土曜日の利用については、前日の18時までに各幼稚園または、杵築幼稚園へ連絡してください。

5. 利用料について

- ・就労等での保育に欠ける基準を満たしている場合(第2号認定)は、無償化されます。
- ・1号認定の場合の利用料・・・平日200円 土曜日長期休業日300円。

6. おやつ代について

- (1) 1日50円 (ひとり月 上限1000円)。
- (2) 利用料集金の際、おやつ代も一緒に納めてください。
※食物アレルギーのある方は、安全面を考慮しておやつは持参していただきます。

7. 持ち物について

- ★水筒(お茶・水) ★ハンカチ ★ティッシュ ★マスク(2～3枚)
- ★着替え一式(パンツ・シャツ・上着・ズボン・靴下)
- ★汚れ物を入れるビニール袋(脱着して2～3枚) ★上靴
- ★手口拭き用ウェットティッシュ1パック
- ※お願い：すべての持ち物に記名をお願いします。
忘れ物がないようにお願いします。

8. 土曜日・長期休業中の利用について

- (1) 服装は、体操服上下、名札、カラー帽子です。
(園服は、着用しなくてよいです。)
- (2) 昼食のお弁当が必要です。
・食器等によって登園のおそれがあるものは入れないでください。
・長期休業中(月～金)は、希望される方に弁当(400円)の手配をしています。
※長期休業中の詳しい内容等については、別紙にてお知らせします。

9. お願いとお知らせについて

- (1) お迎えや利用の変更について。
※下記の場合、必ず杵築幼稚園にご連絡ください。(Tel 62-2214)
・保護者のお迎えが困難で、普段とは違う親戚の方や知り合いの方、小・中学校の兄弟等がお迎えに来られる場合。
・時間内のお迎えが困難でファミリーサポート事業を利用する場合。
・利用の変更・お迎えの変更・時間の変更等あった場合。
- (2) 病気・ケガの対応について。
・おひさまくらぶ利用時に、発熱や体調の変化が見られた時や緊急時等、おひさまくらぶの職員から保護者の方へ連絡させていただきます。申請書には、必ず連絡が付き連絡先をご記入ください。当日の連絡先が申込書と異なる場合は必ずお知らせください。
・預かり保育中の事故・ケガについては、幼稚園での活動時間と同様に、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度の対象となり、4月1日から災害給付金が受けられます。

※おひさまくらぶでは、お家の方が安心して子育てやお仕事ができるように子育て支援をしていきたいと考えています。心配や不安なことなどありましたら、お気軽にご相談ください。